9　外国語

学校番号	T2101

平成３１年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ｉａ（※）	2	第４	Viva! English Communication I

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ｉａ の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。教科書の内容だけではなく、学んだ表現を使って、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする活動を多く行います。ペアワークや発表など、さまざまな活動を行います。積極的に参加しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１～４学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ｉa」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	インタビュー　テスト スピーキングテスト	趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて書くことができる。	ライティングテスト 定期考査	ゆっくり、はっきりと発音される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。	リスニングテスト	日常生活で使われる単語で短い文章（携帯メールや招待状など）を理解することができる。	リーディングテスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Warm-up (30 時間)	・アルファベット ・教室で使う英語表現 ・辞書の使い方	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アルファベットや日常生活で使う単語に関心を持つ。 辞書を使って調べられる。	ワークシートを使って単語を正確に書き、練習する。 ワークシートを使ってリスニングやペアワークを行う。	説明を聞きながらワークシートを完成させる。 ペアワークにおいて互いに協力しながら学習する。	ワークシートを確認し、その完成度で取り組み状況を判断 ペアワークの参加状況
		「外国語表現の能力」			
		アルファベットを使って単語を正確に書くことができる。	アルファベットや簡単な単語を書いたり発音したりできる。 教室で使われる英語の表現を知る。	アルファベットや単語を正確に発音できる。 アルファベットや単語を正確に書ける。	発音テスト ワークシートを提出させ、その完成度で取り組み状況を判断 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		発音されたアルファベットや単語を正確に聞き取れる。 クラスルーム英語が理解できる。	アルファベットや簡単な単語を読んだり聞いたりする。 辞書にある意味や使い方を理解する。	アルファベットや単語を正確に読んだり聞き取ったりできる。 教室で使われる英語を理解できる。	固有名詞を含む単語テスト ワークシートを提出させ、その完成度で取り組み状況を判断
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アルファベットの大文字小文字の違いを理解できる。 英語とカタカナ語の違いを理解できる。	アルファベットの大文字小文字を区別して書く。 クラスルーム英語を状況に応じて使う。	アルファベットの大文字小文字を区別して書ける。 教室で使われている英語を理解できる。	固有名詞を含む単語テスト ワークシートを提出させ、その完成度で取り組み状況を判断
Lesson 1 (20 時間)	Reach Out to the World	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語でのプレゼンテーションの方法	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで話し合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話ができる。	ペアでの言語活動を観察 ワークシートを提出し、その内容を取り組み状況の判断材料として活用
		「外国語表現の能力」			
		自己紹介によく使われている表現を使って、簡単な自己紹介ができる。	ペアになって、自己紹介をする。 動詞の過去形を理解する。	教科書の文章を参考にして、英語で自己紹介ができる。	ペアワークやワークシートの内容で評価
		「外国語理解の能力」			
		英語での自己紹介の内容を正しく読み取れるできる。	動詞の過去形の活用と使い方を理解する。	本単元では設定しない	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自己紹介にふさわしい英語での表現を理解する。 動詞の過去形について基本的な知識が身についている。	自己紹介の仕方（挨拶や自分の好きなことについて話す）を学ぶ。	動詞の過去形を理解する。	授業時の復習や定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断